

〈10月号 あんない〉

- 1面 秋の拡大特集
2面 平和特集③
3面 娯楽
4面 お知らせ



発行所
東京土建一般労働組合
多摩西部支部
昭島市中神町2-4-19
電話 042-546-1577 (代)
発行責任者 白倉和行

秋の拡大 全力応援号!!

10月期限の社保未加入問題で相談を

いよいよスタートした秋の拡大月間。

先月号で紹介をしたように、秋の拡大決起集会では全分会から持ち寄りがあり新たな仲間35人を加えての絶好のスタートを切りました。

この月間においては一度落ち着きを見せている社会保険未加入問題の新たなペナルティに伴って困っている仲間が出てくる可能性があります。そんな時、「困ったときは東京土建」を合言葉に訪問や電話で助け合いましょう。また、健康診断未受診の仲間に健康診断受診をよびかけながら、困っている仲間はいないかをたどっていくことも重要になってきます。

月間も残り1か月、最後の最後まで全分会目標を達成できるよう奮闘し拡大の打上式では全員で祝杯をあげましょう。

秋の拡大月間成果表

2017年10月2日現在

分会名	目標	成果
砂川	8	2
けやき	10	3
高松	10	3
国立	5	2
立川南	6	8
富士見	8	4
昭島中央	6	2
玉川	5	3
朝日	5	1
拝東1	10	1
拝島	11	5
事業所	18	10
直属	24	
合計	126	44



※拡大統一行動日には
行動センターに
集まりましょう

選べる! キャンペーン!!

2017年10月～11月までの組合加入申込者が対象

A: 労災加入事務費補助
(5000円相当)

B: 資格取得補助
(5000円相当)

C: 健康診断無料
(2ヵ月以上の加入者限定)

選べる特典
いずれか1つ



今後の秋の拡大日程

10/8(日)	拡大中間決起集会 (龍泉寺の湯)
10/10(火)	拡大集約日
10/11(水)	拡大集約日
10/15(日)	拡大日曜行動
10/19(木)	拡大集約日
10/20(金)	拡大集約日
10/24(火)	第3回拡大執行委員会
10/30(月)	拡大打上式



9月28日午後、衆議院が解散された。安倍首相は解散前に行った記者会見で「国難を突破するため国民の信を問う」と解散の大義名分を問われ語ったそうだ。

確かに連日北朝鮮からのミサイル発射情報がニュースで流れ、今まで聞くことのなかった国民保護サイレンなる警報が朝の通勤前に流れ数分後には日本上空を通過していくという異常事態＝国難が続いている。しかし、いくら不勉強な私でも、そんな国難真っ最中に国難を突破するため国民の信を問う、という矛盾した理由で政治空白を作る

ことにはさすがに疑問に感じざるを得ない。

民進党が分裂・事実上解党状態にあり、先の都知事選以降勢いに乗る都民ファーストの国政進出へのもたつき(解散報道後9/25希望の党を結成し国政に本格参戦)を見て、今のタイミングの選挙ならば自民党・内閣の支持率低迷の弱みを薄くできるのでは??なんていう目論見があるのだろうか。と勘ぐってしまう。

国難突破を掲げる安倍首相であるから私のような不勉強者の勘ぐりは万が一にも当たってはいないだろうが何とも心配である。22日は選挙へ行かなければ。

平和特集③

原水爆禁止世界大会 in 長崎



原水禁世界大会・長崎に参加して

8月7日(月)、8月8日(火)、8月9日(水)の3日間にわたり、長崎で行われた原水爆禁止2017年大会に参加しました。長崎で起こった悲劇はもちろん知っていましたが、戦争を知らない世代としてはどこか教科書の中のこと、昔起こった悲劇という意識が少なからずありました。

1日目に足を運んだ開会式では全国、世界各地からの参加者の多さと熱気に驚かされました。

2日目は動く分科会（ナガサキの被爆遺構・碑めぐり）に参加しました。

爆心地公園から始まり平和記念公園、浦上大聖堂や山王神社の鳥居、そして最後に原爆資料館を見学しました。数々の遺構、写真や映像を見るとあまりの凄惨さに心に迫るものがあつたことは言うまでもありません。また、語り部の方の言葉で印象に残ったのは「私たち語り部も被爆した年齢が0～3歳に満たない世代になってきて、自分自身被爆者という意識が濃くはない。しかし、親族などに伝え聞いてきた話を絶やさぬように次の世代、次の世代と語っていくことが大切なんだと思う」という言葉でした。

確かに私たちのような若い世代は戦争や原爆に対して直接の経験を語ることは出来ないかもしれない。しかし、このように被爆地に赴き、さまざまな遺構や経験談を通して思いを寄せることで痛みや悲しみを想像することはできる。

そして、もっとも大切なことは二度とこんな悲劇を繰り返してはならない、その気持ちを我々の次の世代に語り継いでいくことなのだと思います。

（書記・渡邊宏規）

言葉では表せない原爆の悲惨さ

原水禁世界大会2017長崎へ行かせていただきました。私自身初めての長崎でした。

初日、長崎へ到着後入った開会総会の会場には想像以上にたくさんの方々が集まっていました。全ての方々の願う気持ちは「核兵器のない世界」の実現。様々な訴えを聞きました。

2日目の分科会では被爆地をめぐるグループと一緒に被爆地を歩いて見てきました。被爆者の案内の方と一緒に、爆心地を中心に半径3キロのエリアにある被爆地10カ所を巡りました。

全てのものが言葉では表せられない、ただただ原爆の悲惨さを訴えていました。実際に目で見るとは写真やテレビの映像でしか見たことがなかったのですが、写真でも映像でも表せない現実を見せられたような思いです。この目に見たものは心の中にしっかりと写し、言葉でも写真でも映像でも表せられないこの訴えを私の出来ることで一緒に訴えていきたいと思いました。そして、今回このような貴重な体験をさせていただけたことに本当に感謝しております。

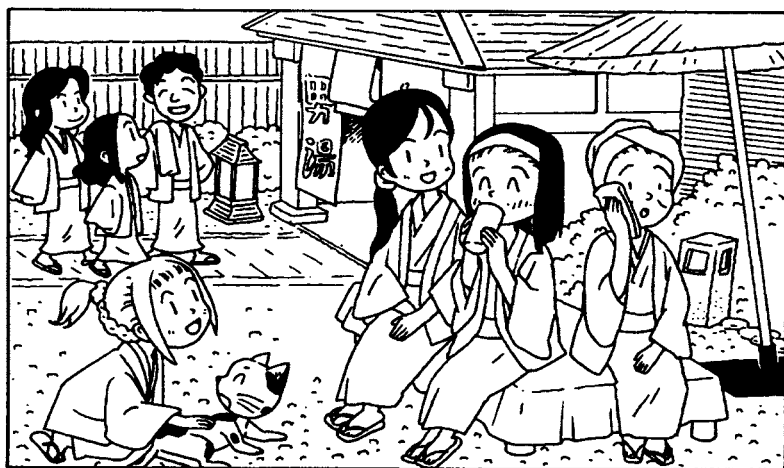
（高松分会・女性の会・金子佐知子）

お天気家族 あい太朗



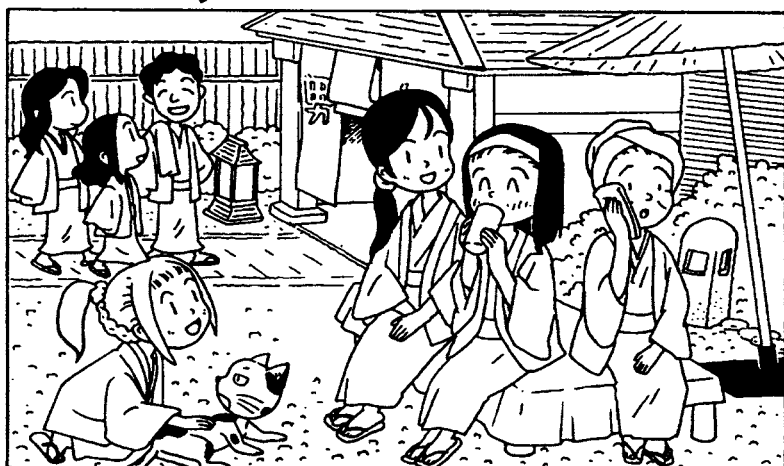
十三夜 (じゅうさんや)

十五夜（旧暦8月15日、今年は10月4日）から約1カ月後にある十三夜（旧暦9月13日、今年は11月1日）の月。古くから「十五夜に次いで美しい月」といわれてきました。十五夜は中国から伝わった風習ですが、十三夜は日本固有のもので、秋の収穫祭の一つだったと考えられます。平安時代中期の919年に宮中で開かれた月見の宴が十三夜の始まりとされます。十五夜が「芋名月」といわれるのに対して、栗や豆の収穫期を迎える十三夜は「栗名月」「豆名月」と呼ばれます。



**7つの
マチガイ**

[問題]上の絵と下の絵では
7つのマチガイがあります！
どこでしょう？（作・野上和彦）



[参え] 1. 左・手前の人の束ねた髪 2. ネコの表情 3. 奥・左端の人の顔
向き 4. 中央・のれんの「湯」の字 5. 奥・湯屋の壁の縦板 6. 古・灯籠
の形 7. 右・いすのカバーの奇無

こよみ



11月

1日	十三夜
3日	文化の日
5日	世界津波の日、全日
	本大学駅伝(名古屋・
	熱田神宮)三重・伊
	勢神宮
20日	世界こどもの日
22日	小雪、いい夫婦の日
23日	勤労感謝の日
26日	競馬・ジャパンカッ
	プ、全日本実業団対
	抗女子駅伝(宮城)

2017年度日曜日特別健康診断

年度内1回は必ず健康診断 (今年度は2017年4月～2018年3月末)

●10月29日(日) 午前9時～12時
(メ切り10月16日)

会場：立川相互ふれあいクリニック

東京土建に加入する本人および家族(19歳以上)は年度内(4月から翌年3月)1回に限り健康診断(特定健康診断)を無料で受診することができます。是非、この機会に会社の仲間や家族そろって健康診断を受けましょう。

※立川相互ふれあいクリニックで健診を受けられる
40歳以上の方は「大腸がん検診」無料!
ぜひ受診して下さい(^ ^) /



2017年度は上記の他に

2018年1月28日(日)と3月4日(日)にも

立川相互ふれあいクリニックを予定しております。

ご家族の方も必ず健康診断を受けましょう!

早期発見、早期治療。医療費も抑えられ、土建国保の値上がりも止められます(^ ^)。



立川相互ふれあいクリニックでは胃のレントゲン有り(先着10人)

立川相互ふれあいクリニックの駐車場はご利用できません。ご了承下さい。

たませいぶ 女性の会のとりのくみ・・・



女性の会

秋の拡大 奮闘中!!

秋の拡大、女性の会は、目標に向け、奮闘中です!!

拡大グッズのアクリルたわし、新しく作成したリーフレットを持参し、分会を訪問しました。各分会、皆様方が温かく迎えてくれ、私たち女性の会にたくさんの協力をして下さいました。女性の会一同、感謝しかありません。目標まで、あとひといき・・・のところまで来ています。気を抜く事なく、最後まで、奮闘したいと思います。よろしくお願ひします。



11月の定例会

と き：11月9日(木)
10:00～

ところ：多摩西部支部3F

東京土建
多摩西部支部
女性の会
-主婦の会-

Facebook
更新中!!



多摩西部支部女性の会 お問い合わせ先 042-546-1577 担当：河村 こうもり